

第62回通常総会・総会懇親会



第62回通常総会

[第62回通常総会]

- 1 開催日時 平成26年5月21日（水）15時00分～16時00分
- 2 開催場所 生田神社会館 3階 菊
- 3 出席会員 135社（委任状提出 67社を含む。）
- 4 結果

（1） 会長挨拶（要旨）

建設関係は、昨年来公共事業予算の拡大や東京オリンピックの決定などにより活気づき、県内においてもいろんな工事が発注されるようになってきました。これから民間が動き出すともう少し活気づいてくるのではないかと思います。

そんな中、年度末にかけまして、入札発注がされても材料が間に合わない、仕事をしていただける協力会社の方がいないということで入札不調の事例が目立ちました。バブルの崩壊やリーマンショックをきっかけに、実質的に仕事をされている方を会社が独立させたり、辞めさせたり、或いは会社の縮小や廃業などで、いわば実質的な作業員の数が減ってきました。そんな中で団塊の世代が退職時期を迎え、一方では若年者の業界への入職が進まない状況にあり、人の問題で大変苦勞しなければならないようになっていきます。

また社会保険未加入問題への対応が、建設業界に大きな負担を強いつつあります。許可の更新時、或いは工事施工時の作業員名簿の記載事項などを通じて、実際の作業に当たる方々へのチェックが入るようになって来ました。この問題は、消費税と同じように保険料を別枠扱いしなければ解決しないと思うのですが、業界としてどういう形で解決をしていけばよいか、経営委員会を中心に検討しており、早い機会にそれをお示しできればと考えております。

この他にも業界としての問題が山積しており、なかなか見通せない状況にはありますが、世の中から建設業が無くなることはあり得ません。電気工事は我々が担っていかなければならないわけですから、業界として良い方向に向かっている、それが体感できるようになれば、安心して人も増やしていけるのではないかと思います。

30年を超える電業協会の歴史の中で、大幅に会員が減少する時期もありました。会員各位のお力添えにより徐々にではありますが、会員数が回復してまいりました。170会員を目標として、会員獲得をずっとお願いしてきておりますが、心当たりの方があれば、是非入会を勧めていただきますようどうかよろしくお願いいたします。

(2) 議長選出

平井伸幸会長を議長に選出

(3) 議事録署名人選出

議長が定款に基づき東洋電気工事(株)合田吉伸理事及び栄興電機工業(株)小坂佳秀理事を指名

(4) 議事

ア 報告事項

第1号報告「平成25年度事業報告に関する件」、第2号報告「平成26年度事業計画に関する件」及び第3号報告「平成26年度収支予算に関する件」の3件の報告が行われました。

イ 審議事項

第1号議案「平成25年度収支決算に関する件」、第2号議案「任期満了に伴う役員改選に関する件」のいずれもが、満場一致で可決承認されました。

ウ その他

小山副会長から山口信行顧問の辞任に伴い、新たに兵庫県議会議員の加茂 忍先生を顧問に委嘱したことが報告されました。

(5) 総会終了宣言

司会者から第62回通常総会を終了し、閉会するとの宣言が行われました。また総会の終結に伴い、現役員の任期が終了した旨アナウンスされました。

[理事会の開催]

総会の終了直後3階の「梅」において理事会が開催され、会長に平井伸幸理事、副会長に小山恵生理事、前田潮理事、山口節夫理事、専務理事に北野信雄理事が選定されました。また総務委員長に合田吉伸理事、技術・安全委員長に大川康太郎理事、経営委員長に小坂佳秀理事を委嘱すること及び各委員会の副委員長、委員の委嘱も決定されました。また地区担当理事が選任されました。



理事会を開催



会長就任挨拶

[再開]

16時25分から会を再開し、以下の次第を執り行いました。

1 理事会の結果報告

会長等役員並びに委員等の選任結果について、報告が行われました。

2 新会長挨拶

再任された平井伸幸会長から、改めて会員各位の協力をお願いしたいとの挨拶が行われました。

3 特別表彰

永年にわたり役員を務め、このたび退任された荻野隆市氏、篠原 潔氏、中安 進氏、石川 規氏に対し、平井会長から感謝状並びに記念品が授与されました。

4 平成25年度永年勤続優良従業員表彰

会員企業から推薦のあった、永年にわたり勤務し、勤務成績良好で他の模範となる次の4名の方々に対し、平井会長から表彰状並びに記念品が授与されました。

- ・中村祐一氏（杉本電気工事㈱）
- ・佐々木史郎氏（ミナト電気工事㈱）
- ・福田勇明氏（尼崎電機㈱）
- ・木本卓治氏（栄興電機工業㈱）



特別表彰



永年勤続優良従業員表彰

5 新入会員紹介

平成26年4月1日正会員として入会いただいた株式会社甲友電気設備様の紹介が行われました。

6 青年部会活動報告

日常、業界の発展に努力されている青年部会の活動を会員にアピールするため、岡田青年部会長から青年部会の平成25年度活動状況の報告が行われました。

7 お礼の言葉

前田副会長から長時間に及ぶ本日の会に対する会員の協力に対し、感謝の言葉が述べられました。

[総会懇親会]

午後5時30から同会館4階富士において、井戸兵庫県知事、吉本副知事をはじめ兵庫県及び神戸市等幹部、関係団体代表等のご来賓をお迎えし、正会員・賛助会員合わせ140名の参加のもと第62回通常総会懇親会が開催されました。

懇親会の席上、新たに協会の顧問に就任いただいた兵庫県議会議員加茂 忍先生をご紹介します、就任に当たってのご挨拶をいただきました。



平井会長挨拶



井戸知事祝辞

井戸知事祝辞要旨

平井会長から力強いご挨拶を頂戴しました。入札不調も多いということですが、私が持つデータの限りでは、平成25年度を通じて若干の増はあるものの、それほど目立つという状況にはなっておりませんが、4月以降での現象かもしれないと心配しております。

この度の景気回復は、25年度は個人支出と公共支出に支えられましたが、設備投資はこれからというものでありました。個人支出については、久方ぶりに大企業中心にベースアップが行われましたのでそれが中小企業にも波及してくれることを期待しております。消費税増強がありまして下支えしてくれるのではないかと期待しています。

公共支出は、兵庫県も2,500億円台を確保しました。2月補正と合わせてですが、前年度と同じ規模であります。会長から年度末の大量発注の平準化をというお話がありましたが、消費税3%アップによる個人支出等の減少を公共支出で埋めたいという思いもあり、4月に実需要の増進という意味で集中的に発注をしました。ただそれは補正予算分でありまして、当初予算についてはある程度平準化しながら対応させていただくことになります。

平成26年度設備投資は、全国で先行きマイナス4.4%だという回答ですが、県内の企業は6%のプラスというものです。ものづくり県の兵庫ですので、全国的な傾向よりもタイムラグがあって半年から一年遅れますが、設備投資がようやく動き始めたのではないかと見られますので、これから兵庫の景気動向は期待できるのではないかと見ております。民間の投資もこれから出てくると思われます。

人手不足の話もありましたが、高齢者の活用、高齢者はお元気ですので業界の先輩として協力していただける様な対応も検討していただければ有り難いと思います。

ともあれ消費税の増強を乗り越えて、元気で明るい兵庫を目指せればと願っております。電業協会の皆様方のますますのご発展をお祈り申し上げますとともに、支えていただけることをお願い申し上げる次第であります。

最後になりましたが、今日は大変大勢、関係の仲間が参加させていただいております。忌憚のない意見交換をさせていただければ幸いです。

主な行政関係出席者(敬称略)

井戸敏三（兵庫県知事）、吉本知之（兵庫県副知事）、加茂忍（兵庫県議会議員・協会顧問）、高田巖（元神戸市会議員・協会顧問）、大町勝（県まちづくり部長）、山田聖一（県県土企画局長）、小南正雄（県住宅建築局長）、秋山和裕（県環境管理局长）土居康成（県企業庁次長）、中村義朗（神戸市住宅都市局設備担当部長）、川端宏幸（県住宅供給公社理事長）、竹本明正（県道路公社理事長）



懇親会場



懇談風景